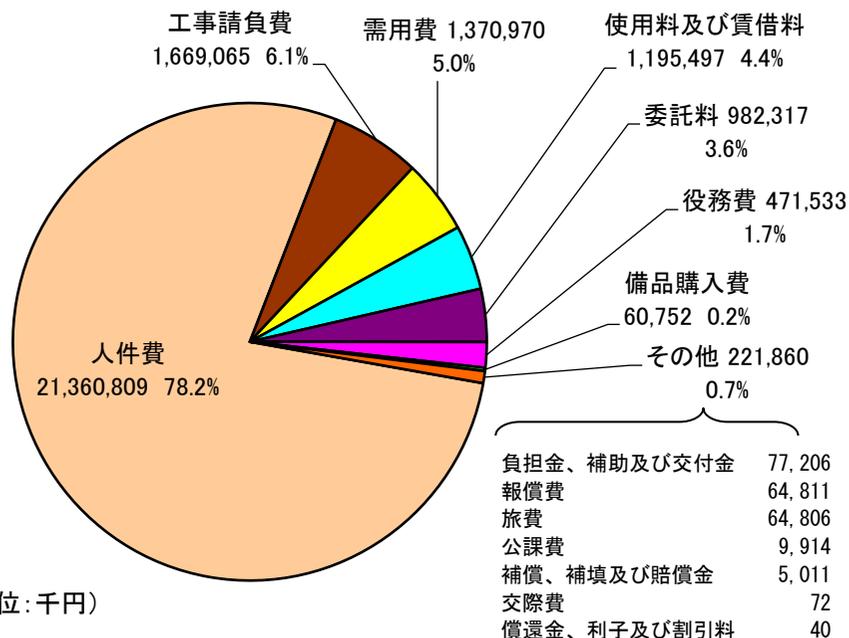


## 4 警察費(27,332,803千円)の内訳



### ○需用費○

あらゆる警察活動で必要となる消耗品費、パトカーをはじめとする警察車両や警察用航空機等の燃料費、会議用や警察被留置者の食糧費、資料・パンフレット等の印刷製本費、警察施設の電気代等光熱水費、警察署・交番等の修繕料等の経費です。

### ○工事請負費○

令和7年度は、信号機・道路標識等の交通安全施設の整備、県警ヘリコプターテレビジョン地上受信設備整備や高松西警察署国分寺交番の整備等に係る経費として1,669,065千円が予算措置されています。

### ○備品購入費○

捜査活動、交通指導取締り等の警察活動に必要な各種装備資機材等を購入するための経費です。

### ○役務費○

交通信号機の制御に必要な通信回線料、警察電話使用料、郵送料等通信運搬に必要な経費や、職員の健康診断経費等の手数料等の経費です。

### ○委託料○

警察施設を維持するために必要な設備・機器の保守点検等、業者に委託しなければならないもの、また、運転免許の講習業務・自動車保管場所確認業務のように、外部委託により警察活動の合理化を図ることができるものなど、様々な業務を委託するための経費です。

### ○使用料及び賃借料○

警察署をはじめとする警察施設の用地、各種コンピュータ、110番を受信する通信指令システム、運転免許証作成装置、そのほか警察活動に必要な様々な機器等を使用し、賃借する経費です。